

若鮎の子

一学期始まる

久しぶりに校庭にみんなの声がそろう。日焼けの顔がなんとなくそれぞれにたくましく成長した姿を感じた。

夏休みは、家族との思い出、友達との思い出作りに思いっきり夢中になれたようで、私も安心しました。保護者の皆様におかれましては、ラジオ体操の世話や子ども会行事、地域行事への参加等、子ども達以上に大変だったのではないかと察し、感謝申し上げます。



上の写真、安波区の夏祭りでは舞台を飾る子ども達と、祭りのバザーを運営する子ども達です。祭りの前からいろいろ準備し、企画するときから全員で関わって当日にのぞむ、1年生のふみちゃんや2年生のはなちゃんにもちゃんとそれなりの役割が与えられる。

「生きる力」って何?・・・学校の教科書や黒板から学べないところに大切なモノやコトがあるような気がする。

ヒト・モノ・コトとの関わりの中に、人が生きる「糧」とする多様な学びが存在する。このような機会を提供した区や協力くださった保護者の皆様に敬意と感謝を表したい。

夏休みの思い出

始業式。恒例の夏休みの思い出と二学期頑張りたいことの発表がある。今年の夏一番の思い出は?ほとんど全会一致で「子ども会のキャンプ」でした。

川遊び・カヌーで行った砂浜と滝の体験・キャンプファイヤー。毎日の手作り料理の話等、私も途中様子をしながらちよっとだけ参加しました(おいしい肉の日でした)子ども達はちよっと疲れた表情を見せてはいたが平気で遊んでいました。正直言って「たくましい」の一言しか出ません。子ども会保護者の皆さま、素敵な夏休みの思い出ありがとうございました。



夏休み楽しかったこと2つ
一つめは、キャンプです。うちげあなびはたかくあがっておもしろかったです。キャンプファイヤーでは、火のまわりを「あつい。あつい」といながらはしってたのしかったです。

(一年 村山 史花)
夏休み楽しかったこと3つ
大阪へ行って大阪城に行った事。
二つ目は、子ども会のキャンプです。三つ目は、安波祭りです。「イカのげそみそあえ」とやこつ貝がよく売れました。(二年 森岡 花香)

がんばりたいこと3つ
一つ、やわらかい言葉を使う。
二つ、笑顔でいること。
三つ、困っている人に声をかけること。

(四年 森岡 和香)

夏休み素敵な写真2枚



夏休み後半のサマースクール運動会に向けたエイサーの練習。手前右の男の子は高校生の高道君です。左手前の女の子は小学校1年生の史花さんです。こんな組み合わせが「当たり前」なんです。何の違和感もなく淡々と練習が進められます。心穏やかな風景ですね。



[夏休みサマースクール]

上の2枚の写真は陶芸教室への参加と、夢中になる兵道画伯。下の写真は夏休み中に安波区の一人暮らしの老人の訪問である。何よりもうれしそうなおばあちゃんたちでした。素敵なサマースクールでした。企画してくれた先生方に感謝です。



さて、下の写真は学校の裏手川への降り口に設置された。ハブへの注意喚起の看板です。子ども会と先生方の協力で設置されました。この看板が設置されるまでのプロセスにとっても大きな意義があったことを確認しておきたい。それは何・・・。

